

患者さんの安全について

当センターは、患者さんが安心して医療が受けられるよう、エラー（間違い）を誘発しない環境や間違いが事故に発展しないシステムを組織全体で整備し医療の質が向上するように日々努力しています。しかしながら、医療安全への取り組みは職員だけではできません。そのため、患者さんやご家族の方々にも安全に医療を受けていただくために下記の事故防止対策にご協力をお願いいたします。

患者さんの間違いを防ぐために名前確認にご協力ください

- ・患者さんにお名前を名乗っていただき確認させてください。

間違いを防ぐために、患者さん自身にフルネームでお名前と生年月日を名乗っていただく場面が多くあります。

- ・誤認防止のためにネームベルトの装着をお願いしております。

検査や注射、手術など様々な場面で職員が患者さんを確認する時に使います。入院から退院まで外さずに装着してくださいますようお願いいたします。

転倒転落を防ぐために

- ・履物は、かかとのあるスリッパやサンダルは脱げやすく、病院内の歩行には適しません。かかとのある靴タイプの転倒しにくいものをご用意いたします。

脱げやすく・転びやすい



危険です

脱げにくく・歩きやすい



安全です

アレルギーのある薬や食物を教えてください

アレルギー症状が出たことがある薬や食物、その可能性があるものすべてをお知らせください。アレルギーの有無を把握し安全に検査・治療ができるように努めていきます。

検査結果や治療方針など不明な点はお尋ねください

「検査を受けたけど結果の説明がない」、「今後、どうするのかわからない」などの疑問や不安なことは遠慮なくスタッフに声をかけてご確認ください。